

東京医療

東京医療生活協同組合の理念 「誠実」

東京医療生協職員の倫理綱領

1. 私たちは医療の質の向上に努め、人格教養を高めることによって、全人的医療を目指します。
2. 私たちは医療記録を適正に管理し、また知り得た内容を他にもりません。
3. 私たちは病める人々の権利の擁護とプライバシーの保護に努めます。
4. 私たちは病院医療にかかわるあらゆる安全管理に最大の努力を払います。
5. 私たちは地域の人々により良い医療を提供するために、他の機関との積極的な連携を推進します。

発行人 理事長 池澤 康郎 発行責任者 事務局長 森久保 豊
東京都中野区中央四丁目59番16号 TEL 03-3382-1231(代) 欄附 03-3382-9991

中野総合病院ホームページ <http://www.nakanosogo.or.jp> E-mail: soumu@nakanosogo.or.jp

◆超高齢化社会における

神経内科の役割



中野総合病院 内科兼神経内科部長 小林 高義

日本は、人類史上初めての超高齢化社会に向かっています。高齢者が増加して行く中、誰しも加齢とともに“物忘れ”することが起きます。一言に、物忘れと考えられていても、生理的な軽度な物忘れから、病気を基盤にした認知症まで、幅広くあります。

病気を基盤にした認知症は、脳梗塞を繰り返して脳が損傷して起こる脳血管性認知症以外に、年齢と共に神経細胞がなくなっていく神経変性疾患によるものがあります。一般的には、アルツハイマー型認知症がよく知られておりますが、現在では、初期に幻覚などを訴え、その後物忘れなどが出てくるレビー小体型認知症の頻度が、最近の診断技術の向上もあり、増えてきているのが現状です。また、物忘れと前後して性格変化などが出る場合は、前頭側頭葉型認知症も考えなくてはなりません。体が固くなり、転倒しやすい、手が震えるというパーキンソン病に似た症状が出てきた場合は、認知症を伴うパーキンソン症候群といわれていますが、様々な疾患の可能性があるので精査が必要です。

具体的には、神経内科の初診の予約をしていただき、まず、病歴と神経学的診察をします。検査としては、頭部のMRI（あるいは、頭部CT）撮影、そして、毎週火曜日には、臨床心理士が、高次機能検査にきていますので、詳細な認知機能の検査をします。また、レビー小体型認知症、あるいはパーキンソン病が疑われる方は、MIBG心筋シンチグラフィの検査を行っていただきます（MIBG心筋シンチグラフィは、元々心臓の交感神経の機能を観る検査ですが、レビー小体型認知症あるいはパーキンソン病では、病気の初期からその取り込みが低下していることが、知られています）。



認知症を伴うパーキンソン症候群には、様々な病気があります。

パーキンソン症では、一般的には、初期に認知症を伴うことはなく、5～10年位して認知症の症状がでてきます。現在は、パーキンソン症の症状を取る様々な薬が開発され、使用できますので、なるべく早めに神経内科を受診し、適切な薬を服用されることをお勧めします。病気の初めから認知症を伴うパーキンソン症候群を呈している場合は、レビー小体型認知症以外に、転倒しやすく、眼球運動障害を伴う進行性核上性麻痺、多系統萎縮症などが知られていますが、薬に対する反応は、患者さんによって異なるので、まず神経内科への受診をお勧めします。



◆区民健診を受診しましょう

中野総合病院は、6月1日から始まった中野区区民健診の受託医療機関に指定されています。健診の実施期間は、来年の2月28日までです。ぜひ区民健診を受診して、日ごろの健康づくりに役立てましょう。



平成25年度の中野区区民健診は、今年度に受診できる健診（検診）を一覧にした「受診券」「受診券シール」の送付方式に変更されています。受診の際には、受診券・受診券シールを必ずお持ちください。受診最終日間際になりますと大変混み合いますので、出来る限り早めの受診をお勧めいたします。



中野区の健診を受けるには、受診を希望する健診ごとの申し込みが必要になります。申込期間は、来年の2月14日までです。申込期間内に中野区の健診担当係まで、電子申請か、電話、郵送（健診申込書かハガキ）または直接お申し込みください。各地域事務所や各すこやか福祉センターの窓口でも受け付けしております。既に登録済みの方（平成23年度・同24年度に受診・申し込みをした方）は、再度の申し込みをする必要はありません。

また、今年度から中野総合病院では、中野区乳がんマンモグラフィ検査も実施しています。こちらは予約検査となっています。中野区から乳がん検診の受診券シールが届いている方は、電話または直接当院健康管理課窓口にてお申し込みください。

なお、中野総合病院では、中野区の外、杉並区・練馬区・新宿区の区民健診も行なっております。各区によって受診期間や健診内容が異なりますので、詳しくは、区報や区役所にてお確かめくださいますようお願いいたします。区民健診について（内容・実施日・実施時間等）のお問い合わせは、下記までお願いいたします。

中野総合病院 健康管理課

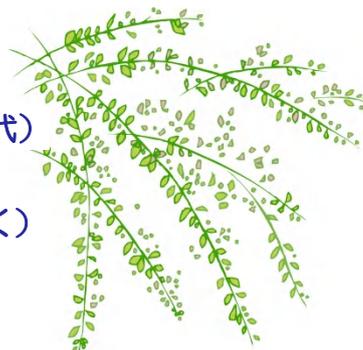
電話：03-3382-1231（代）

（内線295・296）

問い合わせ受付時間（日曜・祝日を除く）

平日 8時30分～16時45分

土曜 8時30分～12時15分



9月の小児救急体制



中野総合病院では、中野区並びに中野区医師会のご協力を得て、小児の初期(1次)救急として「**準夜間小児初期救急医療**」を救急外来で実施しています。

一般診療所の診察時間が終わった後、お子さんが急病の際にはぜひご利用ください。15歳以下のお子さんを対象に、小児科医が診療を行います。**※血液検査、点滴等の処置、入院等を必要とする場合は他病院を紹介します。**

9月1日から30日までの、準夜間小児初期救急医療体制は下記の通りです。なお、都合により医師の変更もあり得ますので、ご了承ください。ご不明な点は、下記夜間受付にお問い合わせ願います。

9月準夜間小児初期救急担当医

受付時間：毎日午後**6時30分**～午後**9時45分**

診療時間：毎日午後**7時**～午後**10時**

夜間受付：03-3382-9991

日	月	火	水	木	金	土
1 清水 泰岳	2 小須賀基通	3 柴田 淳	4 由良 明彦	5 小穴 信吾	6 清水 泰岳	7 保崎 明
8 木田 和宏	9 小須賀基通	10 小林 楠和	11 細谷 直人	12 佐藤 智	13 木田 和宏	14 小須賀基通
15 木田 和宏	16 右田 王介	17 高木 英行	18 村杉 寛子	19 熊田 篤	20 小須賀基通	21 清水 泰岳
22 清水 泰岳	23 木田 和宏	24 斉藤 哲也	25 多田 光	26 志村 優	27 清水 泰岳	28 右田 王介
29 右田 王介	30 小須賀基通					

中野総合病院業務概況（平成25年7月）

	延患者数		手術件数		入院主要手術
	入院	外来	入院	外来	
内科	1,572	4,152	28	7	血管移植術・バイパス移植術, 内視鏡的膵管ステント留置術, 血管塞栓術(頭部・胸腔・腹腔内血管)
精神神経科	0	833	0	0	
神経内科	651	901	5	1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術を含む), 内視鏡的結腸ポリープ・粘膜切除術(長径2cm未満), 内視鏡的消化管止血術
小児科	0	406	0	1	
外科	1,173	1,040	74	22	腹腔鏡下直腸切除・切断術(低位前方切断術), 脾頭部腫瘍切除術(周辺臓器の合併切除を伴う腫瘍切除術), 腹腔鏡下胃切除術(悪性腫瘍手術)
整形外科	1,204	3,100	44	32	関節形成手術(股), 人工関節置換術(膝), 人工関節置換術(股)
形成外科	3	441	3	50	動脈(皮)弁術, 皮膚悪性腫瘍切除術(単純切除), 皮膚・皮下腫瘍摘出術(露出部)
脳神経外科	95	339	3	7	慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術, 創傷処理(筋肉・臓器に達する)
皮膚科	104	1,614	0	13	
泌尿器科	173	722	13	0	腎(尿管)悪性腫瘍手術, 経尿道的前立腺手術, 経皮的腎(腎盂)瘻造設術
婦人科	45	451	7	2	子宮筋腫摘出, 子宮付属器腫瘍摘出術, 子宮内膜ポリープ切除術
眼科	60	898	23	16	水晶体再建術(眼内レンズを挿入する場合), 翼状片手術(弁の移植を要する), 硝子体注入・吸引術
耳鼻咽喉科	101	1,092	1	11	口蓋扁桃手術(摘出)
放射線科	0	23	0	0	
療養病棟	772	0	0	0	
合計	5,953	16,012	201	162	